2018/8/1

「みわ苑・三輪病院　夏のコンサート」

今日から、八月
暑い夏はまだまだ続きそうです。

今日は、みわ苑・三輪病院の夏のコンサートです。
新調したピンクのポロシャツと、ナント、白いパンツ！
大丈夫かな・・・と思ったけど、みなさん、素敵に着こなして、さわやかでした。

控室で、発声とリハーサル（時間の許す中で）
とにかく、笑顔で歌いましょうね。

まずは、みわ苑から

・風がはこぶもの
・浜辺の歌
・椰子の実
・少年時代
・てぃんさぐぬ花
・お祭りマンボ
・誕生
・小さな贈り物
・ふるさと

「浜辺の歌」「椰子の実」「ふるさと」など、知った曲の時は、いっしょに口ずさんでくださって、うれしかったです。
クランツのみんなの気持ちそろっていて、声もよく出ていました。
「風がはこぶもの」を最初の曲にすると、気持ちも声も明るくなれるのかも。
「てぃんさぐぬ花」はおそらく、初めて聞く人ばかりだったと思いますが、しみじみと聞いてくださって、よかったです。
「少年時代」練習したように、まっすぐな声で歌えてました。ハミングもきれいでした。
「お祭りマンボ」息があって、言葉もはっきり歌えてましたよ。

引き続き、三輪病院へ

こちらは、寝たきりの方も多いので、できれば静かな曲がいいと言われていたので、「お祭りマンボ」ははずしました。
クランツのみなさん、のびのびと、しっかり歌えてました。
「誕生」「小さな贈り物」は、みなさんの声のあたたかさに、私がうるっとなってしまいました。
「ふるさと」を歌ったとき、寝ておられた患者さんが、手を動かして、歌おうとしておられたのには、感動でしたね。手を振ってくださったのも、うれしかったですね。
音楽の力を感じさせてもらえました。
みわ苑、三輪病院さんには、いい機会をいただけたこと、また、お茶やお菓子など、お心遣い、いろいろありがとうございました。

コンサートの後、「クランツのみなさんの一生懸命な姿に感動しました。この日のために頑張ってきてくださったこと、暑い中来てくださって感謝の気持ちでいっぱいです。」と病院の方から、お礼の言葉をいただきました。

クランツのみなさん、おつかれさまでした。
都合が悪くなって、参加できなかった人もいたけど、今日はやらせてもらって本当によかったと思えたコンサートでした。みんなが笑顔になれました。
これからも、そんな気持ちを積み重ねていきましょうね。

来週８月８日（水）は、１０月の病院コンサートの練習です。ピアノの先生もいらっしゃいます。

病院コンサートの曲目は

・風がはこぶもの
・風のマーチ
・少年時代
・真赤な太陽
・川の流れのように
・誕生
・小さな贈り物
・ビリーブ

です。